

にんにく卵黄 『青春の元』 たより

(11月号)

株式会社パワーボール

『行く秋や どれもへの家の 夜の山』小林一茶

11月ともなりますと「行く秋」と言う表現がぴったりくるような感じを受ける頃となります。小林一茶も秋の澄み切った夜空にくっきりと浮かぶ、への字の山を名句に仕立てたのでしよう。寒い冬に向かおうとする侘しき一茶の心が偲ばれます。

この月は、3日(日)の「文化の日」を皮切りに、菊香る庭園に紅葉の彩りが心にしみる頃となります。本当にいい季節となりました。「青春の元」ご愛用の皆様におかれましては、冬の準備も怠りなく、体調よろしき日々をお過ごしのことと存じます。どうかこれからもご愛用くださいますようお願い申し上げます。



空の青に映える帝王ダリア

11月22日は<< いい夫婦の日 >>

この日の由来は、1985年に遡ります。この年日本政府の経済対策会議にて、ゆとりの創造月間として11月が提唱されたことと、「11月22日=いいふうふ」と読める語呂合わせによります。左下と右下のイラストでも感じられると思いますが、夫婦の間にも「文化の花」が咲いてほしいものですね。



ロマンの世界へ誘う小人たちの音楽



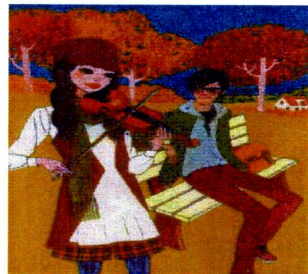
幸せぶとりのお二人が..

ところで、「いい夫婦の日」には、全国公募の「いい夫婦川柳コンテスト」が行われます。その中の自選2例を載せてみます。

《あたらしい 手帳に妻の 誕生日》 吉野信幸

《老夫婦 あれこれそれの 暗号で》 HIROKO

どれもほのぼのとした夫婦の姿です。



心地よい音楽を奏でる若きいい夫婦



七五三 子供の幸せ ちとせ鮎

上の句は2011年の大賞受賞の句で、忘れなためより、妻への心遣いが見え、下の句は2012年の優秀賞の作品で、「うん 納得」とうなずく年齢になった自分の姿がそこにあります。ゆっくりご鑑賞ください。

ではお互いに、夫婦の絆を強め、お元気で楽しい日々を過ごしましょう。

11月の健康

その一例...「免疫力を高めて風邪の予防を !!」

1、腸の免疫力を高める。

◎ 全身の免疫機関の中でも一番重要なのは「腸」の免疫。全免疫細胞の6割が腸に集中。腸管免疫を高めるには、悪玉菌を減らし、善玉菌が多い腸内環境を保つことで乳酸菌をとることが第一です。

2、冷えを撃退する。

◎ 体温が上がると血流がよくなり、免疫を司る「白血球」が全身で働くようになり、自動的に免疫力がアップするそうです。

3、腹八分目を心がけ、食事に気をつける。

4、ウーロン茶、紅茶、生姜湯を飲み、料理にネギ、ニンニクを加える

◎ 身体を温め、冷えを改善する飲み物、ネギやニンニクのアリシン効果を引き出す鍋物などで腸の免疫力を高めましょう。

(文責 顧問 M T)

わが社のイメージキャラクター

